

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について(改善に向けた意見聴取)
日 時	令和3年1月21日(木曜) 14時10分～15時40分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書担当会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与): 清水特別参与・山本特別参与 (職員等): 政策企画室(市民情報部長、広報担当課長、広報担当課長代理) 生野区役所(区政推進担当課長、担当係長)
論 点	・大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	(広報紙の改善に向けた取組みについて) ・手に取ってもらふ工夫、ページを開いてもらう工夫が必要。 ・大切なのは、自分事化してもらふことであり、マスメディアにはできないような地元密着型の手法がいい。 ・NPOや子どもなどに広報紙の作成に参加してもらって、関わる人を増やすことがいいのではないか。 ・方法論も大切だが、届けたい気持ちがあって真剣に取り組んでいることが伝わるのがいい。 ・元々、区の情報を欲していない人が広報紙に否定的な意見である可能性がある。広報する情報を見極め、届ける必要がある人に必要な情報を届けることが大切。 ・特集ページ以外の情報面についても、徐々に改良を重ねられれば良い。特集を見開きページにするのか、表紙をめくったページにするのかは、その内容によって配置を決めるのが良い。 ・熱意を持って広報紙の作成に取り組む職員が増えることを目指してほしい。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説 明 等 資 料	
備 考	
関 係 所 属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当